

「血液凝固自動分析装置 CP3000™」アボット社との販売 契約締結の発表について

2015年4月15日
積水メディカル株式会社

積水メディカル株式会社（以下「積水メディカル」）とSekisui Diagnostics, LLC（以下「SD」）は、2015年4月14日（米国時間）、積水メディカルが製造販売する「血液凝固自動分析装置 CP3000™」について、米国のヘルスケア企業であるアボットとワールドワイドな販売契約を締結したことを発表しました。

積水メディカルは、機器ビジネスを事業拡大の重点施策の一つとして掲げ、2007年に上市した血液凝固分析装置「コアプレスタ®2000」の後継機として2013年に「血液凝固自動分析装置 CP3000™」（以下「CP3000™」）を上市致しました。

本製品は、基本コンセプトである省スペース・ハイスループットに加え、随時検体追加機能として検体ラックロード方式、試薬情報自動読取り機能、CTS（Closed Tube Sampling System：キャップ付採血管穿孔機構）機能などを新たに搭載した、多彩な機能と使いやすさを追求した分析装置です。

2013年の上市後は国内市場を中心とした事業展開を進めて参りましたが、アボットと販売契約（CP3000™適用試薬を含む）を締結したことにより、アボットの海外展開を通じて、積水メディカルブランドのCP3000™のグローバル展開を加速して参ります。なお、積水メディカルによる日本での販売は継続し変更はありません。

積水メディカル及びSDは多様化が進む臨床検査業務において、「お客様へのトータルソリューションの提供」をコンセプトに装置・試薬・学術情報・技術情報のサポートを実現することにより、お客様の更なる利便性の向上を目指します。

ご参考

製品概要

一般的名称	血液凝固分析装置
-------	----------

販売名	血液凝固自動分析装置 CP3000™
使用目的	フィブリノゲン、フィブリン、血小板等の止血（出血の抑制）成分の定性・定量や止血時間の計測を行う自動の装置
測定原理	凝固時間法、吸光度測定法により、検体（血漿及び血清など）中の血液凝固機能及び線溶機能の分析を行う
測定項目	プロトロンビン時間、活性化部分トロンボプラスチン時間、フィブリノゲン、FDP、Dダイマーなど

以上